

さとう人海が自由民主党岡山市議団・無所属の会15名を代表して代表質問に立ちました。その内容が岡山市議会だより平成24年度11月1日秋号（NO.70）に掲載されました。

代表質問

6会派の代表が行った質問の中から、いくつかを取り上げて要旨を掲載

代表質問

自由民主党岡山市議団・無所属の会

岡山操車場跡地基本計画(素案) 24年度中をめどに策定

問 ①総合公園でのにぎわい創出の考えは。②集客の見込みは。③市民の意見を聞く方策は。

答 ①レクリエーション、市民主体の定期的なイベント、芝生広場を活用した大規模イベント等の開催で、広域からの集客などを考えている。②現在の岡山ドーム等の利用者数を参考に、年間約100万人以上と見込んでいる。③パブリックコメントや市民説明会等での意見を踏まえ、平成24年度中をめどに基本計画を策定したい。

新しい市民サービス提供体制の基本方針(素案)

問 市民サービスセンター、市民サービスコーナー、連絡所についての考えは。

答 本素案は、原則、既存の地域センターや市民サービスセンターなどを、公民館を活用し再編するもので、公民館に併合し

をはじめとした地域が主体となって運営を行うことが基本である。指定職員を含む市職員とボランティアは、避難所運営のサポート役として、避難者名簿の作成、災害対策本部との連絡調整、備蓄物資の配布等の役割を想定している。

市立病院の地方独立行政法人化根幹定まる

問 市民病院、せのお病院の地方独立行政法人移行のスケジュールは。

答 第1段階として、地方独立行政法人岡山市立総合医療セン

ターに、不要となった施設は原則として閉鎖する。

幼稚園・保育園機能の一元化施設の一体化

問 公立幼稚園の認可保育園化、幼保一体化施設以外の施設の統廃合・民営化の方針は。

答 幼稚園・保育園の区別なく、公として果たすべき役割のある施設については、幼保一体化施設として整備し、それ以外の施設については、原則、民営化、民間委託による施設運営の対象または統廃合の対象とし、施設配置の最適化を図る。

防災キャンプで避難所体験

問 平成25年度以降も防災キャンプ推進事業を継続するのか。

また、実施場所・内容についての考えは。

答 本事業は、被災時の具体的な対応を体験的に学ぶことを目的に、地域の実行委員会が主体で実施している。地域の状況、季節などで想定される災害が異

なり、法人・病院の名称、所在地、役員、理事会、業務の範囲、資本金に関することなどを定めている。

平成26年4月にスムーズに法人へ移行できるよう、今後は、市長の付属機関である評価委員会の設置条例や財産の承継に関する議案等の作成、法人が達成すべき目標を定めた中期目標の策定作業を進める。

犯罪のない安全で安心な

「おかやま」へ

問 日本一犯罪の少ない政令市「おかやま」を目指す行動計画

となるため、実施場所・内容は、それぞれの地域で決定することを基本と考えている。

24年度は8カ所で実施しており、参加者からは、避難所生活の不便さや人とのつながりの大切さなどがよくわかり、参加してよかったとの声が寄せられている。今後は、全地域での実施に結びつけていきたい。



山南公民館で開催された防災キャンプ

地域主体の避難所運営

問 避難所運営の主体は誰か。また、避難所に派遣される指定職員の役割は。

答 災害の規模にもよるが、特に大規模災害発生時は、町内会の狙いは。

答 政令市移行に伴い、岡山県警察本部に岡山市警察部が設置され、本市と岡山県警察で本計画に関する覚書を締結した。より緊密に連携し、日本一犯罪の少ない政令市を目指している。

岡山県警察、市内全96小学校区・地区の安全・安心ネットワーク、民間事業者等が一体となった取り組みや成果を全国に、世界に情報発信できれば、本市への人口流入の促進や観光誘致、企業誘致など、本市の発展にもつながると考えている。

用語解説 ※9 急性期医療

病気を発症し、急激に体力が失われて不健康になった状態にある患者に対して行う医療

※10 損税

病院では保険診療となる医療行為には消費税が課税されないが、購入する薬等の診療材料には消費税がかかるため、病院が消費税を負担する「損税」が起きる。このため、消費税増税で負担が増える